

鶴見
de
古楽



華開く イタリアと フランスの彩り vol.1

テオルボ

瀧井 レオナルド

ジョヴァンニ・ジローラモ・カプスペルガー

パッサカリア

アレッサンドロ・ピッチニーニ

ラ・フォリア/ロマネスカによる変奏的パルティータ

ロベール・ド・ヴィゼー

シャコンヌ

他

一部曲目が断りなく変更となる場合もございます、ご了承ください。

<https://pia.jp/>



2023.11.10 金 東京 今井館

午後の部

開場 13:30 / 開演 14:00

夜の部

開場 18:30 / 開演 19:00

【全自由席 事前振込・完全予約制】

¥3,900 (税込) / ペア ¥7,200 (税込)

(事前現金振込のみ受付)

メール申込 info@viagalleria.or.jp

お申し込み詳細 裏面へ ▶

主催：(一社) VIA GALLERIA

＜華開くイタリアとフランスの彩り＞
瀧井レオナルド テオルボ・リサイタル Vol.1

11月の鶴見de古楽は、本年3月にセンス溢れる低音の音楽性で鮮やかに魅了してくれた瀧井さんのテオルボのリサイタルが初登場です！（注：本演奏会は鶴見de古楽のシリーズですが、今回の会場は東京の今井館（駒込 内村鑑三記念）となりますのでご注意ください。） いよいよのソロ・リサイタルは、イタリアからフランスへ、時代と地理を紡いで豊かに流れる歴史を体感しながら、しながら、イタリアとフランスの香り豊かな抒情を旅します。今井館のすぐれた音響と臨場感ある空間で、テオルボの響きと調べに耳傾ける…非日常の音楽体験に心行くまで浸ってください。



瀧井 レオナルド テオルボ

日系ブラジル人三世。サンパウロ州立大学をクラシック・ギター専攻で卒業。サンパウロ州立音楽院でリュートを学びディプロマを取得。2011 年よりバーゼルのスコラ・カントルムで名手 H. スミス氏のもと学び、学士号及び修士号を取得。スイス、ブラジル、日本でソロリサタルを開催。2017 年日本へ移住。波多野睦美（メゾソプラノ）やつのだたかし（リュート）とのデュオをつとめるなど共演者の呼吸に寄り添う演奏に信頼を集め、堅実な技術と深い表現力で「実力派リュート奏者」（現代ギター）と称賛を受ける。ソロと通奏低音両方において高く評価され、通奏低音では寺神戸亮、R. アレッサンドリーニ、G. アントニーニらの監修・指揮するアンサンブルで演奏するなど、著名な音楽家やオーケストラと国内外問わず数多く共演。北とびあ国際音楽祭、東京・春・音楽祭をはじめ、新国立劇場オペラ《ジュリオ・チェーザレ》など国内の古楽シーンで活躍。2020 年より古澤巖（ヴァイオリン）との共演も重ねる。演奏出演のほか、録音や映画音楽の現場にも参加。放送ではテレビ朝日『題名のない音楽会』に出演。佐藤裕希恵とのデュオ《ヴォクス・ポエティカ》では独自の世界観を追求し、CD『テオルボと描く肖像』はレコード芸術特選盤に選出。2023 年 4 月に 2 枚目の CD『Dowland』をリリース。

公式サイト www.voxpoetica-duo.com

お申込み方法

【チケットぴあで申込】 **P-コード : 2321979**

<https://bit.ly/30XiQbl>



[ヴィアガレリア申込ページ]

<https://bit.ly/3W0yTtP>



[現金振込及びペア券申込]

<https://bit.ly/42ouBuu>

メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

電話申し込み

tel. 045-961-0813 (岡田)



注:本演奏会は鶴見de古楽のシリーズですが、
今回会場は東京の今井館(駒込 内村鑑三記念)となりますのでご注意ください。

[メール] info@viagalleria.or.jp [電話] 045-961-0813 岡田 [ホームページ] <http://viagalleria.or.jp/>